

機械器具 24 知覚検査または運動機能検査用器具  
一般医療機器 歯科用咬合力計（JMDN コード70699000）  
特定保守管理医療機器

## 口腔機能モニター Oramo2の付属品（別売り）センサー

### bf-センサーシート（Uタイプ）

#### 禁忌・禁止

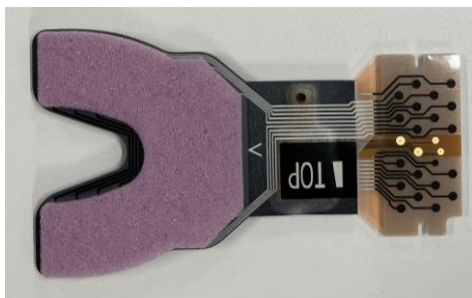
- ・ 本機器は難燃性ではないので、火気の近くで使  
用しないこと。

#### 【使用目的又は効果】

Oramo2において、咬合力を検出するセンサーシートと  
して本体に接続して使用する。

#### 【形状・構造及び原理等】

##### 1. 外観



##### 2. 寸法

寸法：123±4mm×52±1mm 感圧部 厚み約8mm

##### 1. 材質

センサー部：合成樹脂

スポンジ：合成樹脂

##### 4. 動作原理

静電容量型感圧センサーシートを口腔内に挿入し、患  
者が噛むことで発生するセンサーシートの静電容量変化  
を電気信号で本体に送信する。

#### 【使用方法等】

ご使用にあたっては Oramo2 の取扱説明書をよくお読  
みになってからご使用ください。

##### 1. 使用方法

- ① センサーシートを本体部に取り付けます。本体  
両側面のボタンを押し込みながらセンサーシー  
トを挿入してください。TOPの記載がある面をデ  
ィスプレイがある上面にして挿入してくださ  
い。
- ② センサーシートはしっかりと突き当たるまで挿  
入してください。挿入目安ラインが隠れるまで  
挿入してください。
- ③ センサーシートにカバーを取り付けてくださ  
い。
- ④ 本体の電源ボタンを2秒以上長押しし、電源を入  
れてください。
- ⑤ 患者の口腔内へセンサーシートを挿入してくだ  
さい。
- ⑥ 使用者は、計測開始ボタンを押してください。
- ⑦ 患者は、センサーシートをゆっくり噛みます。
- ⑧ 使用者は、ディスプレイに表示された咬合力を  
確認します。

- ⑨ センサーシートを噛むのをやめ口腔内から取り出してください。
- ⑩ カバーは、センサーシートからはずし廃棄してください。
- ⑪ 電源ボタンを長押しし、電源を切ります。

## 【使用上の注意】

### 1. 注意事項

- ① センサーシートの取り付け方向を間違えないようにしてください。
- ② ディスプレイに交換表示が出ましたら新しいセンサーシートに交換してください。
- ③ センサーシートが本体に取り付けづらい場合は、無理に押し込まず、一度抜いてから再度行ってください。
- ④ センサーシートが口腔内に入らない場合は、無理に押し込んで使用しないでください。
- ⑤ 患者がセンサーシートを触らないようにしてください。

## 【保管方法及び有効期間等】

### 1. 保管方法

- ① 水や高湿度が及ばないように保管すること。
- ② 直射日光が長時間あたらない場所に保管すること。
- ③ 振動、衝撃(運搬時も含む)などのない場所に保管すること。

### 2. 有効期間

- ① センサーシートの有効期間は製造後3年です。
- ② 有効期間を過ぎたセンサーシートは使用しないでください。

## 【保守・点検に係る事項】

センサーシートを使用後は、医療廃棄物として地方自治体の条例に従って廃棄してください。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

### 〔製造販売業者〕

住友理工株式会社  
愛知県小牧市東三丁目1番地  
TEL : 0568-77-2975  
FAX : 0568-77-2976

### 〔製造業者〕

住友理工株式会社 テクノピアA棟  
愛知県小牧市東三丁目1番地  
TEL : 0568-77-2975  
FAX : 0568-77-2976

### 〔製造業者〕\*

淀川サンセイ株式会社  
滋賀県甲賀市水口町ひのきが丘17番4（近江水口第2テクノパーク内）  
TEL : 0748-63-8860  
FAX : 0748-63-8825